



すぎく

杉並区立杉並第九小学校
学校だより

令和5年11月30日
第525号

学習発表会 ～児童の自らの学びを求めて～

校長 岩崎 吉伸

「学習発表会」には、多くの保護者にご参観をいただきました。ありがとうございました。杉九小は、本年度から「学習発表会」と名称を変更し、日々の授業で子ども達が、学習した内容を自ら考え、伝えることを目標に、様々な形態での発表会となりました。

- ・1年生は、生活科「〇〇となかよし」で学習した内容や、四季の自然とのふれあい、友達とのふれあいを中心に、体験した学習や自分たちの成長を表現活動で発表しました
- ・2年生は、国語「スイミー」を音読劇で発表しました。国語で人物の気持ちを読み取り、どう表現するかを考え、セリフに込めました。音楽でも、スイミーの思いが伝わる表現を工夫しました。
- ・3年生は、国語「ちいちゃんのかげおくり」を朗読劇としました。戦争の悲しい場面の描写や主人公ちいちゃんの寂しさ等を授業で読み取り、朗読や歌唱などの表現に生かしました。
- ・4年生は、総合的な学習で、自分が生まれた10年前を調べ、今と比べる学習をしました。10年間の大きな進歩に気づき、10年後に成人となる自分へ、夢をもってスタートする物語を考えました。
- ・5年生は、総合的な学習や社会科で学んだ「稲作・米」についてを劇とクイズで、観客を巻き込み表現しました。そして、音楽で学んだ和太鼓を米の収穫を喜ぶ伝統に関連させて演奏しました。
- ・6年生は、総合的な学習「マイキャリア」で学んだ職業を自分たちの目標にしようと劇風に演じました。現実社会の未来を壊しそうな課題にも触れて、考えている所が最高学年らしかったです。

「学習発表会」で児童が目指す姿は、大人の作った台本のセリフを覚え、上手に演じる学芸会から脱却し、教師の支援を受けながら、主体である子ども達が自ら考え、見ている人々に伝える方法や工夫も考え、様々な表現活動を行うです。本年度は、第1回目の学習発表会なので、この目指す姿へ近づくための第一歩ととらえています。まだ、教師の先導が必要な段階ですが、学習発表会に向かう子ども達の頑張りは素晴らしいものでした。日を追うごとに伝えようとする表現力が高まっていきました。杉九の子は、素晴らしい。大人の力を借りなければならない発達段階の子ども達に、今後も回を重ねて、自ら考え、工夫する力が高まっていくように、自らが成功させたと感じられるように、行事の質を高めていきたいと考えます。

さて、あと1か月で冬休みです。学習発表会で一回り成長した子ども達がさらに成長できるよう、引き続き職員一丸となって指導して参ります。最後になりますが、本年も保護者の皆様に様々な面でご協力いただいたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

12月の行事予定

☀️: 全校朝会

🛡️: 安全指導日

SC: スクールカウンセラー来校日

○数字: 学年

日	曜	SC	行事予定	日	曜	SC	行事予定
1	金		🛡️ 避難訓練(不審者対応)	17	日		
2	土			18	月		☀️ 5時間授業
3	日			19	火	○	5時間授業
4	月		☀️ 保護者会③④	20	水		縦割り班活動 クラブ活動
5	火	○	お話お話①② 保護者会⑤⑥	21	木		5時間授業
6	水		4時間授業 B時程 (研究授業のため1-2のみ5時間授業)	22	金		5時間授業 給食終
7	木			23	土		
8	金		保護者会①②	24	日		
9	土		土曜授業 薬物乱用防止教室⑥ 総合ゲストティーチャー④	25	月		B時程 終業式 4時間授業
10	日			26	火		冬季休業日始
11	月		☀️ 5時間授業	27	水		
12	火	○	社会科見学⑥ お話お話③④	28	木		
13	水		集会 委員会活動	29	金		
14	木			30	土		
15	金		理科出前授業③	31	日		
16	土			1	月		元旦

12月の生活目標

ものを大切にしよう

12月の目標は「ものを大切にしよう」です。令和5年もあと1か月です。そこで、もう一度自分の持ち物に目を向けてほしいと思います。2学期の終わりになると、学校の落とし物箱は、学校中から集まった名前のないものでいっぱいになっています。物を大切にする第一歩は「持ち物への記名」です。特にこれからの時期は、手袋などの防寒具の落とし物が多くなってきます。ご家庭での声掛け・ご協力をお願いいたします。自分の使っているものはもちろん、みんなで使っているものも大切に扱う気持ちを育てていきたいと思っています。

クリーン活動

10月30日(月)～11月10日(金)

学校の中の、落ち葉清掃が必要な場所を、以下のように割り振って掃除をしました。

1年、4年 みんなの農園周辺

2年、5年 さくら門

3年 かえるランド周辺

6年 けやき門 なつめ門～けやき門周辺道路

緑の多い杉九小では、落ち葉清掃はとても大変なお仕事です。普段は主事さんが、毎日丁寧に掃除をしているので、子供たちは、きれいな状態しか知りません。ごみ袋とほうきを持って、落ち葉拾いに出発です。「こんなにたくさん落ちてる」「いっぱい拾ったよ」とたくさんの落ち葉をみんなで協力して集めていました。

活動を通して、普段目にするものの少ない身の回りを整える仕事に気付く。実際に自分の手で作業をすることで、仕事の大変さに気付き、すすんで奉仕する力をつけていきたいと思っています。

あきとあそぼう～1年生～

生活科の学習では、遠足で行った井の頭公園で拾ったどんぐりやまつぼっくりを使って、秋の素材を使ったおもちゃ作りをしています。できなくても、わからなくても、粘り強く取り組む、自分で責任を持って取り組むということを体験してもらいたいと思い、学習を進めています。どんぐりにきりで穴をあける、段ボールカッターで段ボールを切ることなども、子どもたちが行います。使い方は指導し、大きなけがにつながらないように配慮しながら進めています。

カミスズたり、刃の運び方を間違ったりして、けがをすることもありますが、様々な経験を増やしていくことが大切だと考えています。

子どもたちが、「次は、こうしたら楽しくなるのではないか。」「次は、こうするといいのかな。」と見通しをもって、楽しく学習できるようにしていきたいと思っています。

学校運営協議会の活動紹介

九月号で紹介した、「学校運営協議会」の活動について報告いたします。

協議会は月に1回の活動を、主に校長室で行なっています。様々な学校の課題を話し合ったり、学校教育に関わる情報を共有したりしています。また、委員間で知見を広めるための研修会も行っています。今年度は、渡辺 宏会長による「教員育成の取組」や、石原 力委員による「本天沼東町会の活動と現状」をテーマにお話をうかがいました。他には、7月に行われた教職員との懇談会、スポーツフェスティバル・学習発表会の練習や杉九子ども祭りの視察、今後は学校評価(保護者アンケート)についての検討会を行う予定です。活動を通じ協議会と協働して、地域に開かれた学校づくりを指向しています。

協議会の構成メンバーは、今年度も引き続き以下の皆様です。

○会長 渡辺 宏 様(前東原中学校長) ○小関 利幸 様(弁護士) ○横山 智彦 様(杉九小OB・元私立中学校教諭)

○板橋 将隆 様(杉九小同窓会長) ○田邊 直子 様(元PTA会長、学校支援本部長) ○石原 力 様(本天沼東町会会長)

○豊川 宜江 様(元PTA会長、土曜学校理事) ○上野 泰雄 様(前本校栄養士) ○内藤 宏樹 様(前PTA会長、本校保護者)

学校運営協議会は本校の保護者の皆さんが傍聴することもできます。本協議会の活動に興味のある方は、ぜひ学校までお問い合わせください。

<学校運営協議会の問い合わせ先>杉並第九小学校 副校長 浅田 透 03-3390-0167